各都道府県看護協会長 様

公益社団法人 日本看護協会 常任理事 鎌田 久美子

新型コロナワクチンの3回目接種に関する積極的な周知について(協力依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会事業の推進に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の新規患者数については、全国的に上昇傾向が みられる一方で、新型コロナワクチンの3回目接種(以下「3回目接種」)について は、特に10代から30代の若年層の接種率が低い状況*1となっております。

国においては、若年層の3回目のワクチン接種を推進するため、7月、8月を「ワクチン推進強化月間」として広報活動等を強化しており、別添のとおり本会に対し、積極的な周知への協力のため、基礎情報等をまとめた資料や情報の提供がありました。

つきましては、貴会におかれましても、若年層の3回目接種の取組みの更なる推進に向け、資料やリーフレットのほか、国や本会の配信動画^{※2}等を活用いただき、 貴会員への周知や各所での情報発信による広報にご協力いただきますようよろしく お願い申し上げます。

※1. 全国の3回目接種率(7/25公表情報)

全体 62.6%、12~19 歳 33.2%、20 代 47.4%、30 代 51.1% 首相官邸ホームページ 新型コロナワクチンについて

https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html

※2. 日本看護協会「ワクチン3回目接種若い世代の皆さまに重ねてのお願い」等日本看護協会ホームページ https://www.nurse.or.jp/

<添付資料>

別添1 新型コロナワクチンの3回目接種に関する積極的な周知について(依頼)

【お問い合わせ】

公益社団法人日本看護協会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

健康政策部保健師課(担当:慶越、阿部)

TEL: 03-5778-8844/FAX: 03-5778-8478

E-mail: hokenshi@nurse.or.jp

令和4年7月26日 事 務 連 絡

日本看護協会 御中

内閣官房内閣参事官(ワクチン接種推進担当)

新型コロナワクチンの3回目接種に関する積極的な周知について(依頼)

先日は、松野ワクチン接種推進担当大臣との新型コロナワクチンの3回目接種に関する意見交換をさせていただき、誠にありがとうございました。

現在、若い世代を中心に感染者が急増している一方で、若い世代の3回目接種は3~5割台と低い状況にあります。

そのため、7,8月を「ワクチン推進強化月間」とし、改めて若い世代に向けた政府の広報活動等を強化しておりますことから、別添のとおり、ワクチン接種に関する基礎情報等をまとめた資料を作成いたしましたので、貴団体におかれましても、適宜、リーフレットや動画資材をご活用いただき、貴会員への周知や各所での掲示・配布をいただくとともに、定例会見やSNSでの情報発信など、積極的な広報にご協力いただければ幸いです。

また、<u>各企業・団体等において従業員にワクチン接種の呼びかけ等が行われま</u>すよう、貴会員の皆様に働きかけていただければ幸いです。

引き続き、新型コロナワクチンの接種推進のため、ご協力の程、何卒よろしく お願い申し上げます。

なお、もし積極的な広報等を実施いただいた場合には、その有無だけでなく内容についても後日お伺いさせていただきたく考えております。

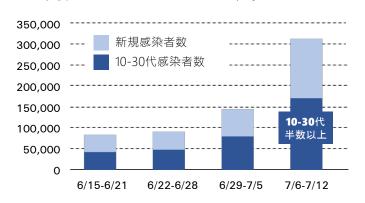
<添付資料>

- 「今、コロナワクチンについてお伝えしたいこと」
- リーフレット「3回目接種がまだお済みでない皆さまへ」(2022年7月)リンク https://www.mhlw.go.jp/content/000966240.pdf

今、コロナワクチンについてお伝えしたいこと 「若い世代の3回目接種推進に向けて」

現在、若い世代を中心に感染者が急増している一方、 若い世代の3回目ワクチン接種は3~5割台にとどまっています。

現在、若年層を中心に全国的に 新規感染者の増加がみられます。 (新規感染者の半数以上が10-30代)

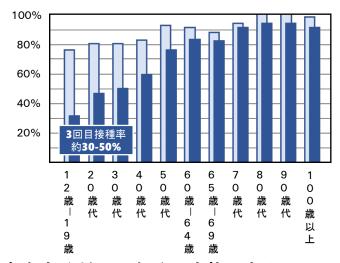


ほぼ全世代において8割以上の方に2回目の接種を完了いただいておりますが、 特に、10~30代の若年層における3回目 接種率が低いことが課題です。

■ 2回目接種済率

■ 3回目接種済率

若い方であっても、重症化したり、倦怠 感などの症状が長引いたりする可能性が あります。



3回目のワクチン接種は、皆様ご自身を守るだけでなく、家族、友人、 高齢者など、大切な方を守ることにもつながります。ご理解とご協力を よろしくお願いします。

関係団体の皆様へのお願い

若い世代のワクチン接種促進に向けて、7,8月を「ワクチン推進強化月間」とし、政府の広報活動を強化中です。関係団体の皆様からも貴団体における広報等の場において、積極的に働きかけていただけますと幸いです。また、各企業・団体等において従業員にワクチン接種の呼びかけ等が行われますよう、会員企業・団体等の皆様に貴団体から働きかけていただけますと幸いです。参考までに、働きかけに必要なリーフレットや参考動画のURLをご連絡させていただきますので、ご協力何卒よろしくお願い致します。

なお、働きかけるに当たっては、ワクチン接種はご本人の意思に基づき接種いただくものであるため、接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしたりすることのないようにお願い致します

【政府広報動画等】

- 西川きよし氏、蛍原徹氏、J01の皆様との総理対談
- 青山学院大学 原晋監督のテレビCM https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24215.html
- ボンボンTVでの大阪大学忽那教授との対談 https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24617.html
 - 総理からのメッセージ動画 https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg24760.html
- 3回目接種のお知らせのリーフレット https://www.mhlw.go.jp/content/000966240.pdf など

これまでの追加接種等の実績(7/25公表時点)

4回目接種

総接種回数:7,743,763回(直近公表比+427,048回/B)

うち60歳以上: 7,549,505回(直近公表比+413,800回/ョ)【60歳以上人口に対する接種率 17.5%(直近公表比+2.9%)】

【3回目接種から5か月経過した60歳以上者に対する接種率 39.3% (直近公表比 + 2.7%)】

3回目接種

<u>総 接</u>種 回 数:79,261,474回 (直近公表比十 65,990回/日) 【 全人口 に対する接種率 62.6% (直近公表比十0.2%)】

うち高 齢 者:32,266,557回(直近公表比十 5,365回/日) 【高齢者人口に対する接種率 90.2%(直近公表比土0.0%)】

う ち職域接種※: 4, 256, 857 回 (直近公表比十 2, 051 回/週 (8日間)) ※7月 18 日時点

【参考1】先進諸国の人口に対する追加接種率(3・4回目接種回数の計/人口 出典: Our World in Data・7/24更新)

アメリカ 38.1% カナダ 58.8% フランス 61.6% イギリス 59.6% ドイツ 69.4% イタリア 70.8% 日本 68.7%

【参考2】先進諸国の高齢者3回目接種率(出典:各国政府等 HP から算定・7/21 更新)

アメリカ 64.5% カナダ 82.5% フランス 82.0% イギリス 90.4% ドイツ 85.7% イタリア 87.0%

※対 65歳以上人口 ※対 60歳以上人口 ※対 65歳以上人口 ※対 65歳以上人口 ※対 60歳以上人口 ※対 60歳以上 ※対 60歳以上人口 ※対 60歳以上 ※対 6

【参考3】1回目、2回目、3回目の人口に対する接種率

全体 1回目接種率 82.0% 2回目接種率 80.9% 3回目接種率 62.6%

高齢者 1回目接種率 93.0% 2回目接種率 92.8% 3回目接種率 90.2%

【参考4】3回目接種年齢階級別接種率(対人口比)

	全体	12~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65~69歳	70歳代	80歳代	90歳代	100歳以上
3回接種完了者	62. 6%	33. 2%	47. 4%	51.1%	59. 9%	77. 2%	83. 5%	82. 6%	90. 9%	94. 7%	94. 7%	91. 7%

小児接種(5歳以上~11歳以下)

総 接 種 回 数: 2,760,812回

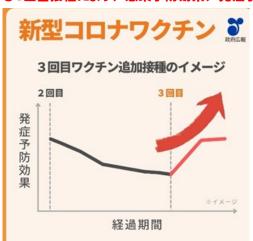
うち1回目接種回数:1,432,719回 【小児人口に対する接種率 19.3%(直近公表比+0.1%)】

うち2回目接種回数:1,328,093回 【小児人口に対する接種率 17.9%(直近公表比+0.1%)】

ワクチンの有効性・安全性等

○ワクチンの有効性

●3回目接種により、感染予防効果、発症予防効果、入院予防効果が回復します



○ワクチンの安全性

新型コロナワクチンの 安全性

●12~17歳の方に対する安全性については、米国では3回目の接種後7日以内の副反応は、 2回目の接種後と同様の症状が、同じ程度かやや高い頻度で現れると報告されています。

□12-17歳の接種後7日間に現れた症状 (ファイザー社ワクチンを使用)

報告割合	接種後の症状 (2回目→3回目接種後の症状)
50%以上	疼痛(76.0→80.0%)、疲労(58.7→58.5%)、頭痛(56.0→55.9%)
10 - 50%	筋肉痛(40.9→46.2%)、発熱(38.3→35.5%)、悪寒(27.8→32.6%)、関節痛(16.9→19.7%)、 悪心(18.8→18.9%)、腫脹(14.1→18.8%)、発赤(8.4→10.2%)
1 - 10%	腹痛(9.3→8.5%)、そう痒(7.3→7.4%)、下痢(4.5→3.5%)、嘔吐(2.7→2.3%)、発疹(1.5→1.2%)

●18歳以上の方に対する安全性については、ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。



¥しくはこちら

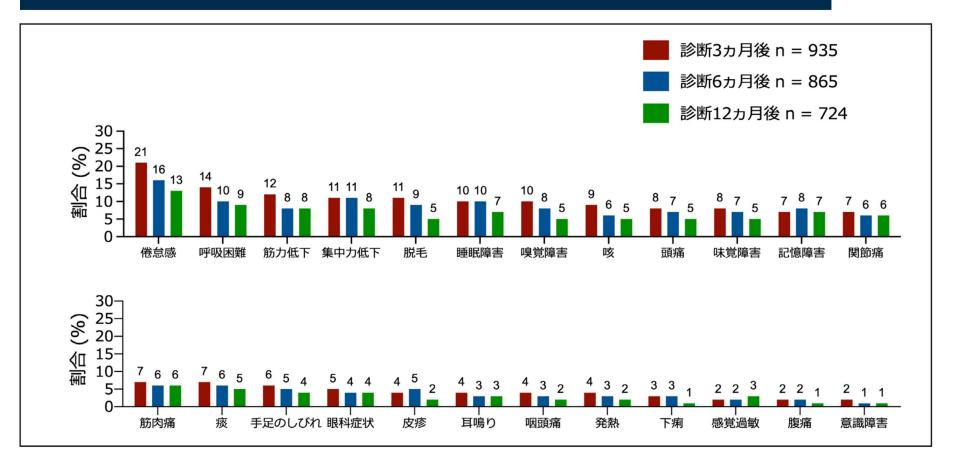
ワクチンを受けた後、数日以内に、胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。なお、心筋炎と診断された場合は、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復します。

○ワクチンの種類

	1・2回目接種 対象者	3 回目接種 対象者	4 回目接種 対象者
ファイザー社 ワクチン	12歳以上	12歳以上	60歳以上、 18歳以上の基礎 疾患がある方等
武田/モデルナ社 ワクチン	12歳以上	18歳以上	60歳以上、 18歳以上の基礎 疾患がある方等
武田社ワクチン (ノババックス)	18歳以上	18歳以上	× (使用不可)
アストラゼネカ社 ワクチン	原則40歳以上 (18歳以上も可)	× (使用不可)	× (使用不可)
小児用 ファイザー社 ワクチン	1回目の接種時に 5歳から11歳	× (使用不可)	× (使用不可)

新型コロナウイルスの罹患後症状(いわゆる後遺症)

代表的な罹患後症状の経時的変化



自治体の取組例(愛知県、山梨県、神戸市)

★地元アイドル (SKE48) の直筆サイン入り色紙やマスクが 当たるキャンペーン (愛知県)

〇対象期間 : 2022年6月17日(金)~8月31日(水)

〇対象者 : 対象期間に3回目接種を受けた12歳~39歳までの愛知県民

〇プレゼント内容: SKE48メンバーのサイン入りの色紙又はマスク



※詳しくは、愛知県HP https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/wakuchin3-keihatsu.html

★1万円のプレミアム付き食事券などが当たるキャンペーン (山梨県)

〇対象期間 : 2022年6月17日(金)~8月4日(木)

〇対象者 : 7月末までに3回目接種を受けた約12歳~50歳までの山梨県民

〇プレゼント内容: プレミアム付き食事券1万円分



★イニエスタなどヴィッセル神戸の選手を起用した広告(神戸市)



あなたと大切な人のために 3回目のワクチン接種を









新型コロナワクチン接種についてのお知らせ



新型コロナワクチンをなぜ受けるの?

ねつ、だるさ、せき、息ぐるしさ、頭のいたみ、味覚の変化などがおきて、 体の調子が悪くなります。

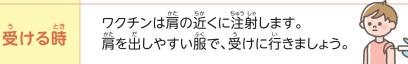
ワクチンを受けると、体の中で新型コロナウイルスとたたかう用意ができる ので、ウイルスが体に入っても、体の調子が悪くなりにくくなります。



新型コロナワクチンを受けるときは、どんなことに注意すればいいの?

受ける箭

37.5℃以上のねつがあるときや、体の調子が悪いときは、 ワクチンを受けられないので、そのことをおうちの人に伝えましょう。





受けた後

◎ワクチンを受けた後、15分以上 はすわって様子をみましょう。 (30分様子をみる場合もあります)

◎当日はおふろに入るなど、いつ も通りの生活をするのは問題あ りませんが、激しい運動はやめ^を ましょう。



◎ワクチンを受けると、以下の症状が出 ることがありますが、2~350で自然と よくなることがわかっています。





○顫のいたみ

○さむけ



こんな症状が出たら、おうちの人や周りの大人に知らせましょう。

●受けたすぐ後

- ○体のかゆさ
- ○せき



●受けた日や4日くらいの間

- ○頭のいたみ ○胸のいたみ ○息くるしさ
- ○だるさ ○さむけ ○胸がドキドキした感じ



このワクチンは3週間の間をあけて2回受けてください。

うってほしい、大切なこと。

ワクチンを草く受けている人や、ワクチンを受けられない理由があ る人など、様々な人がいます。ワクチンを受けている、受けていない といった理節で簡りの人を驚く言ったり、いじめたりすることは、 絶対にあってはなりません。



60歳以上の方や、基礎疾患を有する方へ



新型コロナワクチン接種

4回目接種のお知らせ





接種費用 無料 全額公費

4回目接種を受けられるようになりました。 4回目接種により、高い重症化予防効果が得られます。



接種の対象

現時点で得られている科学的知見等により、**以下の方を対象として**、 5月下旬を目途に4回目接種を開始いたします。



※重症化リスクが高い具体的な基礎

3回目のワクチン接種から5ヶ月が経過した

- 1 60歳以上の方 ② 18歳以上で基礎疾患を有する方 コロナワクチンQ&A」をご覧ください。 その他 重症化リスクが高いと医師が認める方
- ※①**に該当する方は、**お住まいの自治体から郵送される接種券を接種会場に持参してください。
- ※②に該当するか否かについて、

基礎疾患等で医療機関を受診しておられる方や、事前に相談できる医療機関をお持ちの方は、その医療機関の医師にご相談ください。

事前に相談できる医療機関をお持ちでない方は、接種会場の予診の際にご相談ください。なお、接種券の配布方法は、お住まいの自治体からの情報発信をご確認ください。

1②以外の方々への4回目接種については、 引き続き、様々な情報を収集しながら検討していきます。

使用するワクチン

1~3回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社または武田/モデルナ社のワクチンを使用します。

新型コロナワクチンの 効果

●海外の研究では、3回目接種から4か月以上経過した60歳以上の方にファイザー社ワクチンを4回目接種した場合、オミクロン株流行期において、接種後6週間経過しても重症化予防効果が低下せず維持されていたと報告されています。 出典:Bar-On YM et al. Protection by a Fourth Dose of BNT162b2 against Omicron in Israel. NEJM. 2022.

新型コロナワクチンの 安全性

- ●海外の研究では、4回目接種後21日目までにおいて、重大な副反応は認めなかったと報告されています。
 - □18歳以上の接種後21日目までに現れた症状

報告割合	ファイザー社 または 武田/モデルナ社		
50%以上	疼痛 78.8%		
10 - 50%	倦怠感 33.2% 筋肉痛 24.5% 頭痛 21.5% 硬結·腫脹 12.0%		
1 - 10%	関節痛 8.4% 37.5度以上の発熱 6.6% リンパ節腫脹 4.7% 紅斑・発赤 8.0% 知覚障害 1.5% アレルギー反応 1.0%		

(※)対象:274人(ファイザー社:154人、武田/モデルナ社:120人)



新型コロナワクチン 3回目接種がまだお済みでない皆様へ



3回目接種をご検討ください

第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード (今和4年6月30日) において、「新規感染者数が全国的に上昇しており、特に大都市で増加している」と指摘されています

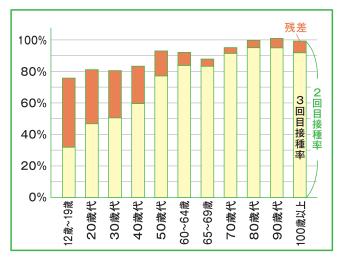
- ○**初回免疫(1・2回目接種)**によるオミクロン株感染に対する感染予防効果や発症予防効果は**著しく低下**します。
- ○7月以降、3連休や夏休みなどを迎え、接触の増加等が予想されます。

第89回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和4年6月30日)より

【年代別】2・3回目ワクチン接種率

【地域別】2・3回目ワクチン接種率

〈2回目接種後に3回目接種をまだしていない人の割合を残差として示しています。〉





首相官邸ホームページ掲載資料(令和4年7月11日公表時点)から作成

3回目接種によりオミクロン株感染に対する感染予防効果、発症予防効果や入院予防効果 が回復します。 出典: UKHSA COVID-19 vaccine surveillance report Week11.17 Mar 2022 Tseng (Nature Medicine 2022) MMWR Morb Mortal Wkly Rep.2022;71(4).

- ■3回目接種の対象になるのは、**2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方**です。
- ■3回目接種で使用できるワクチンは、①ファイザー社(12歳以上) ②モデルナ社(18歳以上) ③武田社ワクチン(18歳以上)の3種類です。



◎3回目接種の詳しい情報については、こちらをご覧ください。 →



- ○各自治体の接種場所については、お住まいの市町村のホームページや 広報、接種総合案内「コロナワクチンナビ」をご覧ください。
- ◎住民票がある場所(住所地)以外での接種について
 - ・入院・入所中の医療機関や施設でワクチンを受ける方 ➡ 医療機関や施設でご相談ください。
 - ・基礎疾患で治療中の医療機関でワクチンを受ける方 ➡ 医療機関でご相談ください。
 - ・お住まいが住所地と異なる方 ➡ 実際にお住まいの地域でワクチンを受けられる場合があります。 実際にお住まいの市町村ホームページでご確認いただくか、相談窓口にお問い合わせください。



◎ワクチンを受けるにはご本人または保護者の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた 上で、ご本人または保護者の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いします。受ける方または保護 者の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあっては なりません。

○予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれでは あるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要となる手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

ワクチンを受けた後も、マスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果が確認されていますが、その効果は 100%ではありません。また、ウイルスの変異による影響もあります。

このため、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。具体的には、「3つの密(密集・密接・密閉)」 の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。

感染予防対策を 継続していただ くようお願いし ます。











「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避

マスクの着用

手洗い

石けんによる 手指消毒用アルコール による消毒の励行

新型コロナワクチンの詳しい情報については、 厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検 索

